

MISHIMA MINI SCREEN
PRINTING MACHINE

SPACE SHUTTLE 11

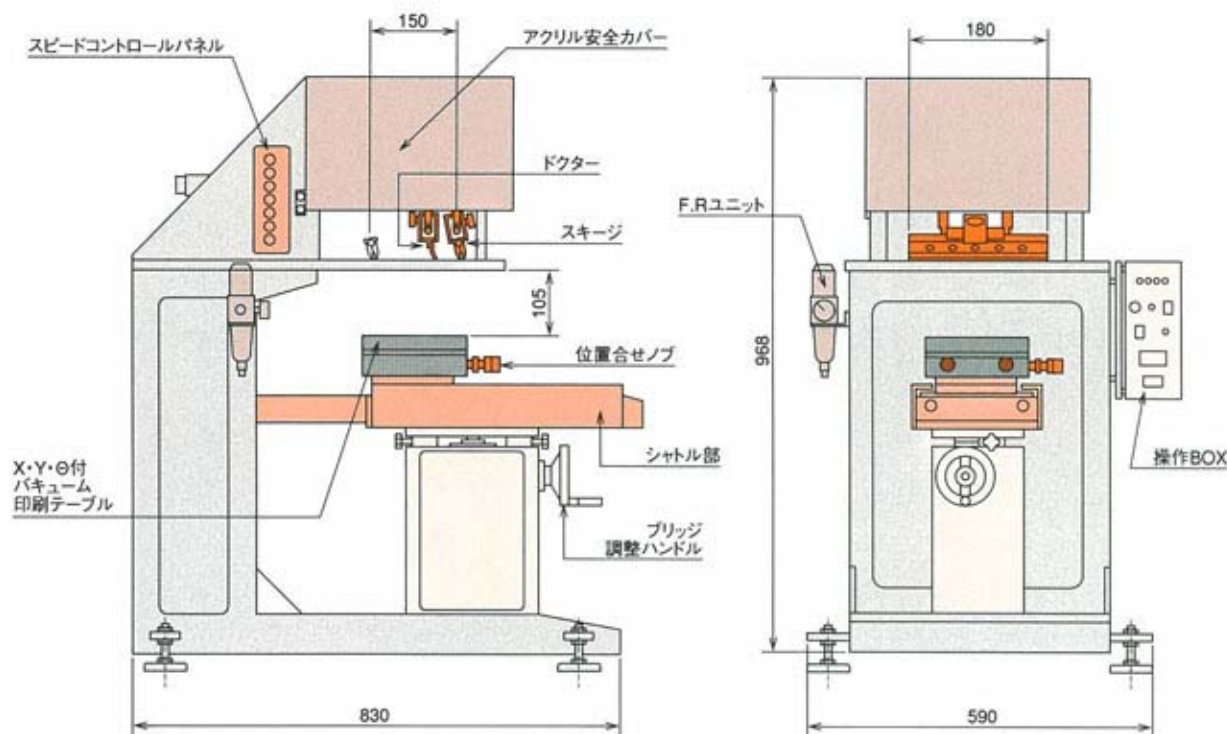


スペースシャトル11は、セラミック及びプリント基板を始め、銘板、液晶など高度な技術を要求される印刷から、プラスチック成形品まで、厚さ100%までの、あらゆる印刷に対し、効率よく高精度に印刷する多目的精密スクリーン印刷機です。



MISHIMA
JAPAN

スペース シャトル11 小型スクリーン印刷機



■ 基本的な動き

- ①印刷物を手で印刷テーブルの上に乗せます。
- ②次に、フットスイッチをふむと印刷物はバキュームによって、印刷テーブルに吸いつけられます。
- ③このまま印刷テーブルは印刷機の中にスライドしてゆき、印刷位置に入り固定されます。
- ④すると、印刷テーブルが、印刷可能位置まで上昇します。
- ⑤次に、スキージが作動し、印刷を行ないます。
- ⑥印刷が終了しますと、印刷テーブルは、下降し、スライドして、もとにもどり、バキュームが停止し、印刷物を取り出します。

■ 主な特長

- 機械の運動は、すべて操作盤によって操作され、次の様な3つの動作の切り換えが行なわれます。
 - ①機械の各部分の動きだけを全く単独に動作させる。(これにより調整が簡単に行なえます。)
 - ②ワン・サイクル運転 (機械の動作順序に従ってワン・サイクルだけ運転が出来ます。)
 - ③自動運転 (通常に連続運転を行なうもので、給紙位置での停止時間は、タイマーによって調整出来ます。)
- 印刷ヘッドは完全に固定され、スクリーンは、常に水平に保たれているため、インキの片流れや目詰まりの心配もなく、インキの厚み及び位置精度にもすぐれた再現性が得られます。
- 印刷テーブルは、0~100%の間 (オフコンタクト) の上下が、ハンドルを廻すだけで可能であり、いかなる点でも固定できます。従って、印刷物の厚みも100%まで印刷が可能です。

- スキージ及びドクタースピードは、個別に無段階に低速より高速まで設定できます。
- スキージ及びドクターの圧力調整は個別に行え、完全にロックできます。
- スキージ・ストップ・タイマーを装備しているため、版離れが良く、ベタ印刷のすぐれた再現が可能です。
- スキージの停止位置は、スイッチにより前停止、後停止が、選べます。
- 版枠とスキージ・ドクターのセットは、非常に迅速に出来ます。特に版枠は、印刷ヘッドの溝の中に入れ、4個のノブでおさえるだけで、常に、水平セットされます。
- 印刷テーブルは、3個の高精度ノブにて、右左及び前後の位置調整ができ、完全な位置合わせが可能です。
- 印刷テーブルは、専用治具に簡単に置きかえが出来ます。
- カウンターにより、印刷枚数が正確にわかります。
- 駆動エネルギーも少なく、非常に静かな運転音です。
- 日常の保守は、極めて簡単です。

■ 主な特長

印刷寸法	100×120mm
版枠(外寸法)	270×270mm
テーブル寸法	180×180mm
スキージスピード	50~200mm/sec
X-Yテーブル微調整	±5mm
ワーク最大厚さ	100mm
電気容量	単相 100V
重量	80kg



スクリーン印刷機材・バッド印刷機材・製造・輸入・販売

ミシマ株式会社

本社/名古屋市西区花の木一丁目10番21号 〒451
TEL(052)521-4391代 FAX(052)524-0340

●代理店